

運動会での学びをこれからも

さわやかな秋晴れの中、令和最初の運動会が9月14日に行われました。保護者の皆様には、子ども達への声援や後片づけにご協力をいただき、ありがとうございました。PTA 役員やマナー向上委員の皆様には、事前の準備からテントの設営等、様々な面から運動会を支えていただきましたこと、心よりお礼申し上げます。

開会式では、子ども達に2つのことを話しました。

- ①「まわりの人と心を通わせることの楽しさ」「しんけんにやることの素晴らしさ」「じぶんから行動することのおもしろさ」を運動会を通じて学んでほしい ②勝ち負け以上に大切なものをつかんでほしい

低学年のリズムダンス、中学年の民舞、高学年の表現、応援合戦、金管クラブの演奏、各学年の団体競技、綱引き、リレーなど、どの種目からも子ども達の一生懸命さが伝わってきました。スローガン通り、子ども達は、学級や団で、心を合わせて団結し、真剣なまなざしで演技をしたり、力いっぱい勝利をめざしたりしていました。プログラムが進むにつれ、気温も上昇してきましたが、子ども達の熱気がそうしているのではないかと思えるほどでした。

練習時の葛藤の様子、運動会当日の姿、解団式の表情からは、子ども達がこれまでの日々を通じて、多くを学び成長してくれたことを感じます。



運動会スローガン：『団結し 闘志みなぎる ましじっ子』



運動会後に、児童代表として各団を率いてくれた団長3人に校長室で話を聞きました。何事にも全力で取り組むことの大切さ、仲間や下学年が協力してくれたことへの感謝、全力で取り組んだからこそ味わえた真の楽しさや喜びをそれぞれに語ってくれました。

また、運動会を通じて学べたことをこれからの学校生活にいかし、中央小学校をさらによくしたいとも話してくれました。頼もしい限りです。

一人一人の学びはそれぞれであり、歩みも個々に違いますが、小さくても大切な歩みを積み重ね、やがては大きな力となるような教育の営みを今後も続けていきたいと思います。



(文責：中野 孝子)